

経 営 状 況 報 告 書

令和8年7月

(公財) 高松観光コンベンション・ビューロー

目 次

令和８年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの経営について

- I 令和８年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業計画書 . . . 1
- II 令和８年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー予算書 10

令和７年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの事業報告及び決算について

- I 令和７年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業報告書 . . 17
- II 令和７年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー決算書 28

※ この冊子は、再生紙を使用しています。

令和8年度

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの経営について

I 令和8年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業計画書

令和8年4月 1日から

令和9年3月31日まで

1 事業運営方針

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローは、観光客及びコンベンションの誘致、サポート高松のにぎわい創出を中心に活動を行い、高松市及び香川県の経済活性化はもとより、国際会議観光都市・高松のイメージアップ、国際的知名度及び情報発信機能の向上に取り組んでいる。

コンベンション部門では、令和7年2月の「あなぶきアリーナ香川」オープン以降、大型コンベンションの開催はもとより、コンベンション主催者による現地視察が増加するなど、高松市のMICEを取り巻く環境は、新たなフェーズに入りつつある。今後もこの流れを継続させられるよう、香川県MICE誘致推進協議会など関係団体と連携し、大型コンベンションに重点を置いた誘致活動を実施する。また、サステナビリティにも取り組み、MICE推進都市としてのブランド力の強化を目指す。

観光部門では、多様な地域資源を活用した観光コンテンツの造成や情報発信、販路開拓に新たに取り組むなど観光客の誘客を推進するとともに、関係者と一体となってナイトタイムエコノミーを推進するなど受入環境の整備を図る。また、これまで以上に地域と連携し取り組めるよう体制の強化を検討し、持続可能な観光の促進と推進体制の確立を目指す。くわえて、サポート高松を拠点とした、にぎわい創出事業に、県、市及び関係者と連携して取り組んでいく。

このような方針のもと、引き続き、21世紀の基幹産業とも言われる観光・コンベンション事業を積極的に推進するため、次の事業を実施する。

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律に基づき、高松市は、国際会議観光都市に認定されていることから、本法律の目的を達するための国際会議等の推進を始め、全国大会等の誘致、支援等を通じ、地域経済の活性化及び文化の向上に寄与するコンベンションを推進する事業を実施する。

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

国際会議、全国大会等の誘致及び誘致支援を促進するため、開催支援補助金を交付する事業を実施する。

(3) 観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

観光は、地域経済の活性化、雇用の機会の増大等、地域経済のあらゆる領域にわたり、その発展に寄与するとともに、健康の増進、潤いのある豊かな生活環境の創造等を通じて市民生活の安定向上に貢献するものであることに加え、国内外の相互理解を増進するものであることから、高松市及び香川県の有する文化的、社会的、経済的特性をいかし、観光客の誘致や受入れを通じ、地域経済の活性化や国際相互理解の増進など、観光の振興に寄与する事業を実施する。

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

高松市及び隣接自治体（岡山県玉野市を除く。以下「高松市等」という。）の新たな観光資源を掘り起こし、高松市等の新たな魅力の創造を図るため、これらを活用した企画開発、並びに利用者による情報発信を促す。

(5) サンポート高松のにぎわいを創出する事業

サンポート高松に、人、物、情報等を集めることにより、にぎわいを創出し、国際交流、情報化の推進及び産業の振興並びに都市機能の活性化を図る事業を実施する。

(6) 高松市及び香川県への旅行者の利便の増進並びに観光資源開発のための観光案内所の運営・管理の受託

高松市に来訪する旅行者に対し、観光案内その他旅行に関する情報提供等を行い、旅行者の利便の増進に資することを目的として設置された同施設について、旅行者が快適に高松市及び香川県の滞在を行えるよう情報提供を行うことは、当財団の公益目的事業の一環であるとともに、これに積極的に務めることで、高松市及び香川県のイメージアップにつながり、また、国籍や目的地の調査など新たな観光資源の開発に役立つことから、(公社)香川県観光協会からこれを受託し、管理運営する事業を実施する。

(7) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2 具体的な事業計画内容

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

ア コンベンション誘致事業

全国55か所の国際会議観光都市が認定され、世界はもとより、日本国内においても、国際会議等の誘致における都市間競争が激化している。このような状況の下、地域経済の発展のため積極的に誘致活動を展開する。

(ア) コンベンション主催団体等に対する誘致訪問

a 首都圏等主催事務局

(a) 開催情報収集及び開催支援情報発信のための活動

首都圏を中心とした主要地区（首都圏、関西等）の学術会議、大会本部、主要大学、旅行会社、企業等の主催事務局に対し誘致活動を行う。

(b) 有力主催者等へのトップセールス

開催決定が有力視される主催者への県・市・当財団理事クラスの訪問

b 四国内の大学

(a) 開催情報収集及び開催支援情報発信のための訪問

四国内の大学の主催者に、高松市で開催を検討いただけるよう情報を発信し、開催件数の増加を図る。

訪問地：徳島・愛媛の各大学

(イ) 地元主催者等に対する誘致訪問

県内の主催者等への訪問、大学等で出張MICE相談会を開催し、開催件数の増加を図る。

訪問先：県内大学、組織団体等支部

(ウ) 共同誘致事業

- a 地方都市コンベンション関連団体ワークショップ及び合同誘致事業
(新潟・松本・高松・郡山・びわこ・宇都宮・岐阜)
- b I M E (国際M I C Eエキスポ) への出展
- c 5都市情報交換会 (盛岡・金沢・するが・高松・鹿児島)
- d 中国四国コンベンション誘致推進協議会
- e 四国地区観光コンベンション推進団体情報交換会
- f 香川県M I C E誘致推進協議会との連携

(エ) 主催者等招請事業及び視察受入れ

イ コンベンション誘致支援事業

高松市及び香川県でコンベンションの開催の意向がある団体等に対し、誘致手法に関する相談を始め、開催計画の提案、国際会議・企業コンベンション誘致支援事業等を行うことで、高松市及び香川県での開催を促す。

(ア) 開催企画書のテンプレート提供

(イ) 国際会議・企業コンベンション誘致支援補助金交付事業 (旅行会社、P C O (会議運営会社向け))

ウ コンベンション開催支援事業

コンベンション・コンシェルジュとして、各施設の会場手配などの利用調整、開催までのノウハウの提供、コンベンション運営スタッフの紹介 (無料職業紹介事業) 等をワンストップで提供することでコンベンション主催者を補助するとともに、参加者に対して、各種観光パンフレットなどの情報提供並びに利便性の向上を図る。

(ア) コンベンション・コンシェルジュとして主催者支援

- a 会場予約、施設利用調整等
- b 行政など関係機関との調整 (後援、メッセージ等)
- c ユニークベニュー、アフターコンベンション等の提案
- d J R 高松駅、高松空港での歓迎看板の設置
- e 地元事業者 (賛助会員) の紹介
- f コンベンション運営スタッフ紹介事業 (無料職業紹介事業)

(イ) 観光パンフレットの提供等各種参加者支援

エ 広報宣伝事業

インターネットを活用した情報発信や専門誌等に対する広告、コンベンション参加者向けプロモーション映像を活用することで、高松市及び香川県のコンベンション施設や支援制度を紹介し、コンベンションの開催及び参加率向上を促す。

(ア) 団体、賛助会員に対する啓発・周知

(イ) 専門誌等への広告

(ウ) ホームページによる情報発信

(エ) M I C E 参加者向け観光情報発信

オ コンベンション情報収集提供事業

誘致事業等により得られたデータを整理し、コンベンション開催予定表を作成し、広く一般に周知する。また、自らが、主催者や参加者にアンケート調査を行い、コンベンション

がもたらす経済波及効果を試算し、公表する。くわえて、これまで蓄積した主催者情報及び大会情報データベースの活用など、コンベンション誘致活動をより一層効率的に実施できるようブランド力の向上に努める。

(ア) 開催情報のデータ整備

(イ) 統計書作成・経済波及効果・アンケート調査の実施

(ウ) コンベンションカレンダーの作成と提供

(エ) 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（J C C B）ビューロー部会への参加

(オ) 主催者情報・大会情報データベースの整備

(カ) G D S - i n d e x を指標とするサステナビリティへの取組強化と情報発信

(キ) ブランドタグラインとロゴを活用したM I C E 誘致の取組

(ク) ユニークベニューのコンテンツ開発等

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

ア 国際会議等

国際会議等とは、学術、文化、技術等の向上発展を図ることを目的とする団体が主体となって開催する学術、文化、技術等の研究の発表若しくは討論のための国際的な会議、スポーツ大会又はこれらに準ずるものをいう。

(ア) 補助要件

補助対象は、次に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・対象地域 高松市又は近隣町（三木町、直島町及び綾川町の3町をいう。以下この号において同じ。）で開催されるもの
- ・県外参加者の延べ宿泊数（高松市又は近隣町に宿泊）が50泊以上あるもの
- ・全参加者のうち外国人参加者（海外から参加する外国人）の占める割合が20%以上のもの
- ・プログラム、抄録集等に当財団の補助事業であることを明記するもの
- ・主催者アンケート（1枚）、参加者アンケート（10枚）を提出するもの

(イ) 補助金額

補助金額は、次に掲げる項目の合算額とする。なお、補助金額は理事長が認める事業費の25%以内の額とする。

a 宿泊助成額

- ・県外参加者の延べ宿泊数×2,000円
- ・延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
- ・開催期間中及び前後泊を対象とする。
- ・最高限度額 500万円

b エクスカーション助成金

- ・大会等の主催者が計画し、実施する視察旅行で、高松市内の観光施設等を2か所以上訪問するもの
- ・高松市内観光地を訪問のためバス又は船舶を貸切契約し、賃借した台（隻）数に3万円を乗じた額又は賃借料の2分の1の額のどちらか低い方

- ・千円未満切捨て
- ・最高限度額 30万円

イ 国内大会、国内学会等

国内大会等とは、会議、集会、セミナー等をいう。また、国内学会とは学者により構成され、学術研究の向上発展を図ることを目的とする団体が主体となって開催する学術研究の発表若しくは討論のための会議、集会、セミナー又はこれに準ずるものをいう。

(ア) 補助要件

補助対象は、次に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・対象地域 高松市又は近隣町で開催されるもの
- ・県外参加者の延べ宿泊数（高松市又は近隣町に宿泊）が100泊以上あるもの
- ・香川県を含む3県以上から参加があるもの
- ・プログラム、抄録集等に当財団の補助事業であることを明記するもの
- ・主催者アンケート（1枚）、参加者アンケート（10枚）を提出するもの

(イ) 補助金額

補助金額は、次に掲げる項目の合算額とする。なお、補助金額は理事長が認める事業費の25%以内の額とする。

a 運営費助成額

- ・20万円。ただし、賛助会員の開催関係事業者のうち、3業種以上を利用したものに限る。

b 宿泊助成額

- ・県外参加者の延べ宿泊数×500円
- ・延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
- ・開催期間中及び前後泊を対象とする。
- ・千円未満切捨て
- ・全国規模 香川県を含む30都道府県以上からの参加又は県外参加者の延べ宿泊数が1,000泊以上あるもの
- ・その他規模 香川県を含む3県以上から参加があるもの
- ・最高限度額 全国規模180万円、その他規模80万円

c エクスカーション助成金

- ・ア（イ）bに同じ

ウ スポーツ大会

スポーツ大会とは、その大会が行う競技の振興及び発展を目的とする競技団体又はその下部組織が主催、共催、後援等を行う大会をいう。

(ア) 補助要件

補助対象は、次に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・イ（ア）に同じ。ただし、対象地域は除く。
- ・対象地域 香川県内で開催されるもの

(イ) 補助金額

補助金額は、次に掲げる項目の合算額とする。なお、補助金額は理事長が認める事業費の25%以内の額とする。

- a 運営費助成額
 - ・イ（イ） a に同じ
- b 宿泊助成額
 - ・イ（イ） b に同じ。ただし、最高限度額を除く。
 - ・最高限度額 全国規模 80 万円、その他規模 30 万円
- c エクスカーション助成金
 - ・ア（イ） b に同じ

エ 合宿等

合宿等とは、各種競技団体、学校などが技術向上や交流等を目的に開催するスポーツや文化活動等、営利を目的としないものをいう。

（ア）補助要件

補助対象は、次に掲げる項目のすべてを満たすものとする。

- ・対象地域 香川県内で開催されるもの
- ・県外参加者の延べ宿泊数（高松市又は近隣町に宿泊）が 100 泊以上あるもの
- ・主催者アンケート（1 枚）、参加者アンケート（10 枚）を提出するもの
- ・行程内において、高松市内の観光施設等を 1 か所以上訪問するもの又は理事長が指定するサステナビリティに配慮した活動を行うもの

（イ）補助金額

補助金額は、次に掲げる額とする。

- a 宿泊助成額
 - ・県外参加者の延べ宿泊数×300 円
 - ・延べ宿泊数は、高松市又は近隣町にある賛助会員宿泊施設の宿泊数とする。
 - ・開催期間中及び前後泊を対象とする。
 - ・千円未満切捨て
 - ・最高限度額 50 万円

オ ア～エの補助要件等にかかわらず、次のいずれかに該当するものについては、補助金を交付しない。

- ・国又は地方公共団体が主催又は共催（名義共催は除く。）するもの
- ・高松市から補助金が交付されるもの
- ・宗教及び政治的活動を目的とするもの
- ・不特定多数の参加者から入場料を徴収するもの
- ・開催初日の属する年度前 2 年度間において本補助金の交付を受けているもの
- ・その他、理事長が不適当と認めるもの

（3）観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

ア 観光客等誘致及び受入事業

県外に対しては、姉妹都市・交流都市との都市交流事業等を実施するとともに、国内観光旅行や教育旅行の誘致活動を実施する。国外に対しても、多様な地域資源を活用した観光コンテンツの造成や情報発信、販路開拓、ナイトタイムエコノミーの推進を行うなど、香川県や高松市を始め、他の地域や団体とも連携し、訪日外国人旅行者の誘客や消費拡大

に向け取り組む。これら活動の効果を高めるため、国内外の旅行会社に対し、送客実績に応じた団体旅行等助成金を交付する。

(ア) 国内観光客誘致事業

- a 都市交流事業（彦根市（姉妹城都市）、水戸市（親善都市）等）
- b 四国観光商談会（東京・大阪）
- c 首都圏を中心とした主要地区（首都圏、関西等）の旅行会社、企業等の主催事務局に対する誘致事業
- d 高松市等関係団体と連携した観光客誘客事業

(イ) 訪日外国人旅行者誘致事業

- a 観光需要分散のための地域観光資源のコンテンツ化促進事業
- b ナイトタイムエコノミーの推進
- c J R 西日本レールパス＋ J T R W e b 事業（たのしい香川パス）の充実
- d 旅行社及びメディア等招請事業及び視察受入れ
- e 訪日外国人旅行者誘致推進事業（観光商談会、情報発信等）

(ウ) 団体旅行誘致事業助成金

高松市内及び三木町内の宿泊施設にそれぞれ1泊以上の宿泊を伴う募集型・受注型団体旅行商品（以下「団体旅行」という。）に対し、観光客の誘致拡大を目的に助成要件を満たす団体旅行に助成金を交付する。

(エ) 修学旅行誘致事業助成金

高松市内及び三木町内の宿泊施設にそれぞれ1泊以上の宿泊を伴う修学旅行に対し、誘致拡大を目的に助成要件を満たす修学旅行に助成金を交付する。

イ 観光イベント等振興事業

各種観光パンフレットの作成及び配布を始め、さぬき高松まつり等の地元観光イベントに参画することにより観光客の受入体制の充実を図るとともに、電動アシスト自転車の主要観光地への整備や手荷物の一時預かり等を行い、観光客の利便性の向上を図る。また、瀬戸内海を観光資源として捉え、魅力ある瀬戸内海クルーズを実施する民間事業者を支援することにより、瀬戸内海に面した優位性をいかした観光振興を図る。

(ア) 観光パンフレット等作成

(イ) さぬき高松まつり

(ウ) 観光レンタサイクル（電動）事業（仏生山、塩江、八栗）

(エ) 手ぶら観光推進事業

(カ) 瀬戸内海クルーズ事業の支援

ウ 広報宣伝事業

高松市出身又は一定期間、居住及び活動した者で、観光振興に寄与することが期待される者を高松市観光大使として委嘱し、高松市の魅力をPRする事業のサポート、各種観光行事及び公的諸行事において観光宣伝を行う高松ゆめ大使・高松特別ゆめ大使事業、観光名刺の販売事業等各種事業を通じて、高松市の知名度アップやイメージアップを図る。

(ア) 高松市観光大使事業

(イ) 高松ゆめ大使・高松特別ゆめ大使事業

(ウ) 観光名刺販売事業

エ 調査企画事業

高松市の観光振興を図るため、高松市単独ではなく、近隣県との連携が必要不可欠であることから、近隣県の関係機関と連携し、共同事業等の実施に向けた検討を行う。また、地域と連携した観光振興事業をより一層促進するため、その体制の強化方法等について調査、検討を行う。

- (ア) 四国地区観光コンベンション推進団体情報交換会
- (イ) 観光振興事業推進体制強化事業
- (ウ) 五色台活性化の会

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

ア 着地型（募集型企画）旅行商品の造成・販売

地域経済の活性化に寄与するため、第3種旅行業の資格を活用し、着地型旅行（ぷち旅プラン）の企画及び実施を行う。また、身近な観光資源の掘り起こしや体験プログラムの開発に取り組むとともに、モデルコースの充実を図り、高松市民や香川県民といった「近場へ行く」個人客の誘客や他県からの団体旅行造成の促進に努める。

(5) サンポート高松のにぎわいを創出する事業

ア サンポートにぎわい創出事業

サンポート高松及びその周辺地域において、イベントを実施したい団体・企業等に対し、イベントに関する相談や実施に向けた協力、イベントを公募するなど、イベント件数や来場者の増加に寄与することで、サンポート高松のにぎわいを創出する。また、高松港玉藻防波堤灯台（せとしるべ）の航路標識協力団体として指定を受けたことから、本灯台の維持管理や航路標識に関する知識の普及及び啓発等の活動を行う。

- (ア) サンポート高松イベント大募集！事業
- (イ) イベント共催等開催支援事業
- (ウ) 高松港玉藻防波堤灯台（せとしるべ）維持管理等

イ 広報宣伝事業

ホームページ、ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）等によりサンポート高松のイメージアップや知名度向上を行う。

- (ア) ホームページ、SNS等を活用した情報提供事業
- (イ) サンポート高松を中心とした広告宣伝事業

ウ 調査企画事業

イベント等参加者に対する来場者アンケートの実施等サンポート高松のにぎわい創出に必要な問題点の検討等を行う。

(6) 観光案内所（香川・高松ツーリストインフォメーション）の運営・管理の受託

（公社）香川県観光協会から本案内所の運営業務を受託し、高松市及び香川県内を主とした観光案内を行うほか、宿泊案内、周辺地域及び全国の観光案内、交通機関等の各種案内に関する情報を提供することにより、本県を訪れる観光客等の利便性の向上を図り、さらなる満足度を高めるとともに、観光客のニーズを的確に把握し、観光資源開発に活用する。

また、観光圏整備法第10条に基づく認定観光圏案内所への登録や、JNTO認定外国人観光案内所 カテゴリー3（常時英語による対応が可能。その上で、英語を除く2以上の言語での案内が常時可能な体制がある。全国レベルの観光案内を提供。原則年中無休。W i - f i あり。ゲートウェイや外国人来訪者の多い立地。）に登録されていることから、日本語のほか、3か国語に対応できるよう従事者を配置し、訪日外国人旅行者への対応を行う。

- ・場所 高松オルネ北館1階
- ・運営日 毎日（年中無休）
- ・開所時間 9：00～20：00
- ・対応言語 日本語・英語・中国語・韓国語

（7）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ア 各種会議の開催

- （ア）評議員会
- （イ）理事会
- （ウ）その他、評議員・役員に関すること

イ 賛助会員

- （ア）賛助会員総会の開催
- （イ）賛助会員交流会の開催
- （ウ）賛助会員名簿等の整備
- （エ）賛助会員加入促進
- （オ）その他賛助会員に関すること

ウ その他財団の必要なこと

- （ア）経理業務
- （イ）処務業務
- （ウ）事務所維持管理
- （エ）インターネットを活用した広報及び情報提供
- （オ）職員研修の実施
- （カ）機関紙の発行
- （キ）その他

Ⅱ 令和8年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー予算書

1 収 支 予 算 書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度予算	前年度当初予算	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	5,741	5,741	0	
(2) 会費収入				
賛助会員会費収入	6,000	6,000	0	
(3) 事業収入				
広告等収入	377	377	0	
使用料収入	150	150	0	
参加料収入	600	600	0	
旅行商品販売収入	586	586	0	
物品等販売収入	1,135	1,135	0	
(4) 補助金等収入				
国庫補助金収入	5,600	5,600	0	
香川県補助金収入	9,970	9,970	0	
高松市補助金収入	97,820	86,104	11,716	
開催支援補助金事業収入	28,000	26,000	2,000	
(5) 受託事業収入				
受託事業収入	20,691	19,371	1,320	
(6) 特定資産運用収入				
退職給付引当金運用収入	1	1	0	
(7) 雑収入				
雑収入	200	200	0	
事業活動収入計	176,871	161,835	15,036	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
コンベンション推進事業費	12,847	13,602	△755	
開催支援補助金事業費	28,000	26,000	2,000	
観光客誘致事業費	19,009	11,256	7,753	
観光振興事業費	5,170	6,180	△1,010	
旅行業事業費	1,257	1,257	0	
にぎわい創出事業費	3,745	3,745	0	
観光施設管理運営事業費	20,691	19,371	1,320	
人件費	44,669	42,074	2,595	
(2) 管理費支出				
役員報酬	5,477	5,042	435	
人件費	18,685	15,738	2,947	
法人管理運営費	17,321	17,570	△249	
事業活動支出計	176,871	161,835	15,036	
事業活動収支差額	0	0	0	

(単位：千円)

科 目	当年度予算	前年度当初予算	増 減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 退職給付引当預金積立収入	862	758	104	
投資活動収入計	862	758	104	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	862	758	104	
Ⅲ 財務活動の部				
1. 財務活動収入				
(1) 借入金収入				
短期借入金収入	4,000	4,000	0	
財務活動収入計	4,000	4,000	0	
2. 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出				
短期借入金返済支出	4,000	4,000	0	
(2) 退職給付引当金組戻支出	862	758	104	
財務活動支出計	4,862	4,758	104	
財務活動収支差額	△ 862	△ 758	△ 104	
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

２ 正 味 財 産 増 減 予 算 書

(令和８年４月１日から令和９年３月３１日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度予算	前年度当初予算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	5,741	5,858	△117
特定資産運用益			
退職給付引当金運用益	1	1	0
受取会費			
受取賛助会員会費	6,000	6,000	0
事業収入			
広告料収入	377	377	0
使用料収入	150	150	0
参加料収入	600	600	0
旅行業販売収入	586	586	0
物品販売収入	1,135	1,135	0
受取補助金等			
受取国庫補助金	5,600	5,600	0
受取香川県補助金	9,970	9,970	0
受取高松市補助金	97,820	86,104	11,716
受取開催支援事業補助金	28,000	26,000	2,000
受託事業収入			
観光施設管理運営事業収入	20,691	19,371	1,320
雑収入			
雑収入	200	200	0
経常収益計	176,871	161,952	14,919
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	38,306	35,724	2,582
臨時雇賃金等	9,748	8,988	760
福利厚生費	6,803	6,511	292
会議費	270	274	△4
旅費交通費	3,221	3,131	90
報酬	835	851	△16
報償費	169	1,225	△1,056
通信運搬費	149	170	△21
消耗品費	940	933	7
印刷製本費	4,018	4,018	0
賃借料	833	861	△28
支払負担金	13,826	9,527	4,299
支払補助金	31,575	29,775	1,800
広告宣伝費	1,235	1,235	0
委託料	17,012	13,659	3,353
仕入費	1,144	1,738	△594
修繕費	44	44	0
保険料	11	11	0
租税公課	1,324	1,207	117
諸会費	350	350	0
新聞図書費	164	164	0
支払手数料	340	76	264
退職給付費用	376	271	105
雑費	94	94	0
減価償却費	275	436	△161
賞与引当金繰入	2,940	2,662	278

(単位：千円)

科 目	当年度予算	前年度当初予算	増 減
管理費			
役員報酬	5,477	5,042	435
給料手当	13,514	9,660	3,854
臨時雇賃金等	0	2,125	△2,125
福利厚生費	3,485	2,643	842
会議費	1,068	1,069	△1
報酬	23	23	0
通信運搬費	1,522	1,667	△145
消耗品費	659	659	0
印刷製本費	530	530	0
賃借料	10,528	10,542	△14
諸会費	734	734	0
支払負担金	50	50	0
委託料	374	374	0
光熱水費	1,199	1,200	△1
修繕費	5	5	0
燃料費	80	80	0
保険料	193	193	0
租税公課	40	40	0
退職給付費用	486	487	△1
新聞図書費	74	74	0
支払手数料	242	330	△88
減価償却費	182	182	0
賞与引当金繰入	1,201	825	376
経常費用計	177,668	162,469	15,199
評価損益等調整前当期経常増減額	△797	△517	△280
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△797	△517	△280
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△797	△517	△280
一般正味財産期首残高	3,278	3,896	△618
一般正味財産期末残高	2,481	3,379	△898
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用損益	219	365	△146
一般正味財産への振替額	0	△117	117
当期指定正味財産増減額	219	248	△29
指定正味財産期首残高	617,891	621,227	△3,336
指定正味財産期末残高	618,110	621,475	△3,365
III 正味財産期末残高	620,591	624,854	△4,263

3 正 味 財 産 増 減 予 算 書 (内訳表)

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計							法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通		
	コンベンション	開催支援補助	観光客誘致等	旅 行 業	にぎわい創出	観光案内所			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	341		341				5,059		5,741
特定資産運用益									
退職給付引当金運用益								1	1
受取会費									
受取賛助会員会費	2,000		2,000				2,000		6,000
事業収入									
広告料収入	80							297	377
使用料収入			150						150
参加料収入								600	600
旅行業販売収入				586					586
物品販売収入	590		545						1,135
受取補助金等									
受取国庫補助金			5,600						5,600
受取香川県補助金	4,348				1,872		3,750		9,970
受取高松市補助金	5,488		15,543	671	1,873		33,860	40,385	97,820
受取開催支援事業補助金		28,000							28,000
受託事業収入									
観光施設管理運営事業収入						20,691			20,691
雑収入									
雑収入								200	200
経常収益計	12,847	28,000	24,179	1,257	3,745	20,691	44,669	41,483	176,871
(2) 経常費用									
事業費									
給料手当						2,753	35,553		38,306
臨時雇賃金等						9,748			9,748
福利厚生費						717	6,086		6,803
会議費	44		225	1					270
旅費交通費	1,921		1,178			122			3,221
報酬			535		300				835
報償費			169						169
通信運搬費	92		4				53		149
消耗品費	665					275			940
印刷製本費	2,408		1,500		110				4,018
賃借料	375		448		10				833
支払負担金	6,038		4,588		3,200				13,826
支払補助金		28,000	3,525		50				31,575
広告宣伝費	700		460		75				1,235
委託料	110		10,489	759		5,654			17,012
仕入費			660	484					1,144
修繕費						44			44
保険料				11					11
租税公課						1,324			1,324
諸会費	300		50						350
新聞図書費	110					54			164
支払手数料			338	2					340
退職給付費用							376		376
雑費	84		10						94
減価償却費				275					275
賞与引当金繰入							2,940		2,940

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計							法人会計	合計
	公 1	公 2	公 3	公 4	公 5	公 6	共通		
	コンベンション	開催支援補助	観光客誘致等	旅 行 業	にぎわい創出	観光案内所			
管理費									
役員報酬								5,477	5,477
給料手当								13,514	13,514
福利厚生費								3,485	3,485
会議費								1,068	1,068
報酬								23	23
通信運搬費								1,522	1,522
消耗品費								659	659
印刷製本費								530	530
賃借料								10,528	10,528
諸会費								734	734
支払負担金								50	50
委託料								374	374
光熱水費								1,199	1,199
修繕費								5	5
燃料費								80	80
保険料								193	193
租税公課								40	40
退職給付費用								486	486
新聞図書費								74	74
支払手数料								242	242
減価償却費								182	182
賞与引当金繰入								1,201	1,201
経常費用計	12,847	28,000	24,179	1,532	3,745	20,691	45,008	41,666	177,668
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	△275	0	0	△339	△183	△797
投資有価証券評価損益等									0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	△275	0	0	△339	△183	△797
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益									0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用									0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額									0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	△275	0	0	△339	△183	△797
一般正味財産期首残高	1,374	14	400	3,547	14	0	△2,171	100	3,278
一般正味財産期末残高	1,374	14	400	3,272	14	0	△2,510	△83	2,481
II 指定正味財産増減の部									
基本財産運用損益	△44		247				16		219
当期指定正味財産増減額	△44	0	247	0	0	0	16	0	219
指定正味財産期首残高	183,971	0	190,157	0	0	0	243,763	0	617,891
指定正味財産期末残高	183,927	0	190,404	0	0	0	243,779	0	618,110
III 正味財産期末残高	185,301	14	190,804	3,272	14	0	241,269	△83	620,591

4 資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

- 1 資金調達の見込みについて
当期中における借入の予定及び借入先等

借入の予定		なし	
事業番号	借入先	金額	使途

- 2 設備投資の見込みについて
当期中における重要な設備等（除却又は売却を含む。）の予定の有無

設備投資の予定		なし	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途

令和7年度

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローの事業報告及び決算について

I 令和7年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー事業報告書

令和7年4月 1日から

令和8年3月31日まで

1 概要

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューローは、人・物・情報が活発に交流する個性と魅力ある都市づくりのため、観光客及びコンベンションの誘致を始め、観光とコンベンションを「有機的総合的」に展開し得る事業の取組を行ってきたほか、サンポート高松のにぎわい創出についても鋭意取組を進めてきた。

コンベンション部門では、MICEの誘致・開催は、開催地域を中心に大きな経済波及効果を生み出すことからアジア諸国をはじめ国際MICE市場では熾烈な競争が繰り広げられる状況である。このような中、MICEにも活用できる施設としてあなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）が加わり、これまで難しかった大規模MICEの誘致に、香川アリーナコンソーシアムを始め香川県MICE誘致推進協議会や関係団体と緊密に連携し、MICEビジネスの振興に取り組んだ。また、世界的なサステナビリティへの関心の高まりを受け、MICE誘致においても、主催者が開催都市を選定する際、都市のサステナビリティへの取組を重視する傾向が見られるため、サステナビリティの視点を取り入れブランド力の強化に取り組んだ。

観光部門では、観光コンテンツの拡充やこれまで高松を訪れていなかった修学旅行客など、新たな需要に対応した取組を引き続き進めるとともに、2025年大阪・関西万博に向け、地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりへの取組等、県、市及び賛助会員と緊密に連携し、「安全・安心な旅」を提供できる受入環境の整備を図ることにより、これまで以上に他地域との差別化を図ることで、観光客の誘客に取り組んだ。また、都市交流事業等各種観光振興事業を引き続き推進するとともに、サンポート高松を拠点としたにぎわい創出事業に、県、市及び関係者と連携して取り組んだ。

具体的には、コンベンション推進、観光振興、サンポート高松のにぎわい創出など、関係機関・各種団体と連携を密にし、以下の諸事業を実施した。

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律に基づき、高松市は、国際会議観光都市に認定されていることから、本法律の目的を達するための国際会議等の推進を始め、全国大会等の誘致及び支援等を通じ、地域経済の活性化及び文化の向上に寄与するコンベンションを推進する事業を実施した。

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

国際会議や全国大会等の誘致及び誘致支援を促進するため、開催支援補助金を交付する事業を実施した。

(3) 観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

観光は、地域経済の活性化、雇用の機会の増大等、地域経済のあらゆる領域にわたり、その発展に寄与するとともに、健康の増進、潤いのある豊かな生活環境の創造等を通じて市民生活の安定向上に貢献するものであることに加え、国内外の相互理解を増進するものであることから、高松市及び香川県の有する文化的、社会的、経済的特性をいかし、観光

客の誘致や受入れを通じ、地域経済の活性化や国際相互理解の増進など、観光の振興に寄与する事業を実施した。

(4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業

高松市及び隣接自治体（岡山県玉野市を除く。以下「高松市等」という。）の新たな観光資源を掘り起こし、高松市等の新たな魅力の創造を図るため、これらを活用した企画開発、並びに利用者による情報発信を実施した。

(5) サポート高松のにぎわいを創出する事業

サポート高松に、人、物、情報等を集めることにより、にぎわいを創出し、国際交流、情報化の推進及び産業の振興並びに都市機能の活性化を図る事業を実施した。

(6) 高松市及び香川県への旅行者の利便の増進並びに観光資源開発のための観光案内所の運営・管理の受託

高松市に来訪する旅行者に対し、観光案内その他旅行に関する情報提供等を行い、旅行者の利便の増進に資することを目的として設置された同施設について、旅行者が快適に高松市や香川県での滞在を行えるよう情報提供を行うことは、当財団の公益目的事業の一環であるとともに、これに積極的に務めることで、高松市及び香川県のイメージアップにつながり、また、国籍や目的地の調査など新たな観光資源の開発に役立つことから、(公社)香川県観光協会からこれを受託し、管理運営する事業を実施した。

(7) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2 事業の内容

(1) 国際会議等の誘致及び支援などコンベンションを推進する事業

ア コンベンション誘致事業

現在、全国55か所の国際会議観光都市が選定され、世界はもとより、日本国内においても、国際会議等の誘致における都市間競争が激化している。このような状況の下、地域経済の発展のため積極的に誘致活動を展開した。

(ア) コンベンション主催団体等に対する誘致訪問

a 首都圏等主催事務局	12回	147団体
b 四国内の大学、専門学校等		12校

(イ) 地元主催者等に対する誘致訪問

a 県内における大会関係者などへの誘致訪問	随時	33団体
-----------------------	----	------

(ウ) 共同誘致事業

a 地方都市コンベンション関連団体合同誘致セミナー (新潟・郡山・宇都宮・松本・岐阜・びわこ・高松)	3回	東京
b I M E (国際M I C Eエキスポ) への出展	2月	東京
c V I S I T J A P A N トラベル&M I C Eマートへの出展	9月	常滑
d 5都市情報交換会(盛岡・金沢・するが・高松・鹿児島)	2月	東京
e 中国四国コンベンション誘致推進協議会	総会	7月 徳島
	懇談会	12月 東京
f 四国地区観光コンベンション推進団体情報交換会	7月	徳島・3月 高知
g 香川県M I C E誘致推進協議会との連携		
・誘致活動		2回
・J S A P (応用物理学会) E X P O出展	9月	名古屋・3月 東京

イ コンベンション誘致支援事業

高松市や香川県でコンベンションを開催する意向がある団体等に対し、誘致手法に関する相談、開催計画の提案及び視察の受入れを行った。また、国際会議・企業コンベンション誘致支援事業等を行うことで、高松市及び香川県での開催を促した。

- (ア) 主催者等招請事業及び視察受入れ 13回 26名受入れ
- (イ) 開催企画書のテンプレート提供 国際 19件
国内 7件
- (ウ) 国際会議・企業コンベンション誘致支援事業 0件

ウ コンベンション開催支援事業

高松市及び香川県で開催予定のコンベンション主催者に対し、コンベンション・コンシェルジュとして、各施設の会場手配、託児所設置などの利用調整、開催までのノウハウの提供、コンベンション運営スタッフの紹介（無料職業紹介事業）等を行い、主催者の開催を補助するとともに、参加者に対して、各種観光パンフレットなどの情報提供並びに利便性の向上を図った。

- (ア) コンベンション・コンシェルジュとして主催者支援
 - a 会場予約、施設利用調整等
 - b 行政など関係機関との調整（後援、メッセージ等）
 - c ユニークベニュー、アフターコンベンション等の提案
- (イ) コンベンション運営スタッフ紹介事業（無料職業紹介事業）
- (ウ) 観光パンフレットの提供等各種参加者支援
- (エ) 大型コンベンション開催に伴う各施設との連携強化

エ 広報宣伝事業

インターネットを活用した情報発信や専門誌等に対する広告及び、大会参加者向けの誘客プロモーション映像を活用することで、高松市及び香川県のコンベンション施設や支援制度を紹介し、コンベンションの開催及び参加率向上を促した。

- (ア) 団体、賛助会員に対する啓発・周知
- (イ) 専門誌等への広告 2回
- (ウ) ホームページによる情報発信
- (エ) 参加者向け観光情報発信事業
 - ・高松MICE観光プロモーション映像の発信（YouTube）

約5,500回再生

オ コンベンション情報収集提供事業

誘致事業等により収集されたデータの整備や、コンベンション開催予定表の配布など、賛助会員等に対し情報提供を行った。また、大会主催者及び参加者にアンケート調査を行い、コンベンションがもたらす経済波及効果を試算し、公表した。加えて、これまで蓄積した主催者情報及び大会情報データベースを活用し、コンベンション誘致活動をより一層効率的に実施できるよう努めた。

- (ア) 開催情報のデータ整備
- (イ) 統計書作成・経済波及効果・アンケート調査の実施 令和6年度 約66億円
- (ウ) コンベンションカレンダーの作成と提供
- (エ) あなぶきアリーナ香川で開催されるコンベンション、イベント等（大規模MICE）

E) の情報提供

(オ) 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー (JCCB) ビューロー部会への参加 7月 千葉・12月 佐賀

(カ) 主催者情報・大会情報データベースの整備

(キ) GDS-indexを指標とするサステナビリティへの取組

68% (前年度66%)

(ク) ブランドタグラインとロゴを活用したMICE誘致の取組

(2) コンベンション開催支援補助金交付事業

ア 全国大会等開催補助金の交付 (() 内は前年度実績)

国際会議等	5件	(10件)
国内学会	19件	(11件)
国内大会	15件	(14件)
スポーツ大会	16件	(15件)
合宿	17件	(21件)
計	72件	(71件)

(3) 観光客等の誘致及び受入れなど観光を振興する事業

ア 観光客等誘致及び受入事業

県外に対しては、姉妹都市・交流都市との都市交流事業等を実施するとともに、国内観光旅行や教育旅行の誘致活動を実施した。国外に対しても、視察受入れや情報発信の強化を行うなど、香川県や高松市を始め、他の地域や団体とも連携し、訪日外国人旅行者の誘客に取り組んだ。また、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)来場者を、高松市に誘引するための取組を実施した。これら活動の効果を高めるため、国内外の旅行会社に対し、送客実績に応じた団体旅行助成金を交付することに加え、引き続き修学旅行に特化した助成金を交付した。

(ア) 国内観光客誘致事業

a 都市交流事業(彦根市(姉妹城都市)、水戸市(親善都市)等)

・姉妹城・親善都市と交流都市の観光と物産展 10月 高松

・ひこねの城まつりパレード 11月 彦根

b 四国観光商談会 10月 大阪・10月 東京

c 首都圏を中心とした主要地区(首都圏、関西等)の旅行会社、企業等の主催事務局誘致活動

・国内誘客促進に伴う関東圏旅行会社等への共同PR活動 2月 東京

(イ) 訪日外国人観光客誘致事業

a 旅行社及びメディア等招請事業 9件 110名

b 訪日外国人旅行者誘致推進事業(観光商談会、情報発信等)

・四国インバウンド商談会 10月 松山

(ウ) 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に向けた事業

a 観光庁 地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり

b 観光庁 地域観光新発見事業 誘致活動

令和6年度に採択を受けた本事業において開発された観光コンテンツを用い

て、高松市への誘客を促進した。

・四国観光商談会

10月 大阪・10月 東京

c JR西日本レールパス＋JTRWeb事業（高松版）の実走・商品化

たのしい香川パス

延べ利用者 726名

d 観光庁 地域観光魅力向上事業

観光庁が募集する、持続的に地方への誘客を促進することを目的とする本事業の採択を受け、高松市の観光資源を活用した収益性が高く独自性・新規性のある観光コンテンツを開発した。

・LOCAL DESIGN TOUR ～アート県・香川の源流を巡る～

(エ) 団体旅行誘致事業助成金

募集型・受注型団体旅行誘致促進事業助成金交付要綱を定め、次の募集型・受注型団体旅行に助成金を交付した。

【助成金交付実績】(()内は前年度実績)

上半期	26台	(42台)
下半期	8台	(35台)
計	34台	(77台)

(オ) 修学旅行誘致事業助成金

修学旅行誘致促進事業助成金交付要綱を定め、次の修学旅行に助成金を交付した。

【助成金交付実績】(()内は前年度実績)

上半期	4件	(5件)
下半期	1件	(5件)
計	5件	(10件)

イ 観光イベント等振興事業

各種観光パンフレットの作成及び配布を始め、さぬき高松まつり等の地元観光イベントへ参画するとともに、電動アシスト自転車の主要観光地での整備や手荷物の一時預かりを引き続き行い、観光客の利便性の向上を図った。加えて、瀬戸内海を観光資源として捉え、魅力ある瀬戸内海クルージングを実施する民間事業者を支援することにより、瀬戸内海に面した優位性をいかした観光振興を図った。

(ア) 観光パンフレット等作成

さぬきうどん食べ歩きMAP

(イ) さぬき高松まつり

8月

(ウ) 観光レンタサイクル（電動）事業

580件

仏生山5台・塩江4台・八栗5台設置

(エ) 手ぶら観光推進事業（JR高松駅前）

25, 103件

(オ) 瀬戸内海クルージング事業の支援

5月～9月 14回 35名

ウ 広報宣伝事業

高松市出身又は一定期間、居住及び活動した者で、観光振興に寄与することが期待される者を高松市観光大使として委嘱し、高松市の魅力をPRする事業のサポート、各種観光行事及び公的諸行事において観光宣伝を行う高松ゆめ大使・高松特別ゆめ大使事業、観光名刺の販売事業など各種事業を通じて、高松市の知名度アップやイメージアップを図った。

(ア) 高松市観光大使事業

a 研修会

11月 東京

- b 新規委嘱者 4 名
 (イ) 高松ゆめ大使・高松特別ゆめ大使事業 出務回数 43 件
 ・高松ゆめ大使 3 名委嘱
 ・高松特別ゆめ大使（ことちゃん・ことみちゃん・うどん脳） 3 体委嘱
 (ウ) 観光名刺販売事業
- エ 調査企画事業
 高松市の観光振興を図るため、高松市単独ではなく、近隣県との連携が必要不可欠であることから、関係機関で組織する懇談会等に参画し、共同事業等の実施に向けた検討を行った。
- (ア) 四国地区観光情報交換会 7 月 徳島・3 月 高知
- (4) 新たな観光資源開発のための旅行業法に基づく旅行業
 ア 着地型（募集型企画）旅行商品の造成・販売
 地域経済の活性化に寄与するため、第3種旅行業の資格を活用し、着地型旅行（ぶち旅プラン）の企画及び実施を行った。また、身近な観光資源の掘り起こしや体験プログラムの開発に取り組むとともに、モデルコースの充実を図り、高松市民や香川県民といった「近場へ行く」個人客の誘客や他県からの団体旅行造成の促進に努めた。
 商品造成 15 本 202 名
- (5) サポート高松のにぎわいを創出する事業
 ア サポート高松のにぎわい創出事業
 サポート高松において、イベントを実施したい民間団体、企業等に対し、イベント等に関する相談や実施に向けた協力、トラブルになりやすい警備や交通関係についてアドバイスを行うとともに、イベントアイデアを公募し、開催に向け支援するなど、関係諸団体と協力し、サポート高松のにぎわい創出に努めた。また、高松港玉藻防波堤灯台（せとしるべ）の航路標識協力団体として指定を受けたことから、本灯台の維持管理や航路標識に関する知識の普及及び啓発等の活動を行った。
- (ア) 民間団体等主催のイベント募集及び共催等開催支援事業
 支援（共催）事業 16 件
 （うちイベントアイデア採択事業 11 件）
- (イ) ふれあいコンサート 3 月
 (ウ) 高松港玉藻防波堤灯台（せとしるべ）維持管理等
 職場体験学習（点検整備） 市内中学生 6 名
- イ 広報宣伝事業
 ホームページ等により、サポート高松のイメージアップや知名度向上を図った。
- (ア) ホームページを活用したイベント等の情報提供事業 16 回
 (イ) 情報誌等での広告宣伝事業 16 回
- ウ 調査企画事業
 イベント等参加者に対する来場者アンケートの実施等サポート高松のにぎわい創出に必要な問題点の検討等を行った。

(6) 観光案内所（香川・高松ツーリストインフォメーション）の運営・管理の受託

高松市及び香川県内を主とした観光案内を行うほか、宿泊案内、周辺地域及び全国の観光案内、交通機関等の各種案内に関する情報を提供することにより、本県を訪れる観光客等の利便性を図り、さらなる満足度を高めるとともに、観光客のニーズを的確に把握し、観光資源開発に活用した。

また、観光圏整備法第10条に基づく認定観光圏案内所への登録や、J N T O認定外国人観光案内所 カテゴリー3（常時英語による対応が可能。その上で、英語を除く2以上の言語での案内が常時可能な体制がある。全国レベルの観光案内を提供。原則年中無休。W i - f i あり。ゲートウェイや外国人来訪者の多い立地。）に登録されていることから、日本語のほか、3か国語に対応できるよう従事者を配置し、訪日外国人旅行者への対応を行った。

・場 所 高松オルネ北館1階

・運 営 日 毎日（年中無休）

・開所時間 9：00～20：00

・対応言語 日本語・英語・中国語・韓国語

利用件数 83,298件（うち外国人 20,173件）

利用人数 60,341人（うち外国人 13,732人）

(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ア 各種会議の開催

(ア) 評議員会 4月・6月

(イ) 理事会 6月・3月

(ウ) その他役員・評議員に関すること

イ 賛助会員

(ア) 賛助会員総会等の開催 総会 7月・交流会 2月

(イ) 賛助会員名簿等の整備

(ウ) 賛助会員加入促進

(エ) その他賛助会員に関すること

ウ その他財団の必要なこと

(ア) 経理業務

(イ) 処務業務

(ウ) 事務所維持管理

(エ) インターネットを活用した広報及び情報提供 370,074回

(オ) 職員研修の実施

(カ) 機関紙の発行

(キ) その他

本年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

3 評議員会に関する事項

事業報告及び決算の承認並びに評議員及び役員の選任等に関する事項

議案事項	件 名	提出年月日	決議・承認 年 月 日
(臨時)			
議案第 1 号	評議員の選任について	R 7. 4. 10	R 7. 4. 23
(定時)			
議案第 2 号	令和 6 年度事業報告及び決算について	R 7. 6. 24	R 7. 6. 24
議案第 3 号	評議員の選任について	R 7. 6. 24	R 7. 6. 24
議案第 4 号	役員の選任について	R 7. 6. 24	R 7. 6. 24

4 評議員に関する事項

(1) 令和 8 年 3 月 3 1 日現在の評議員

役 職	氏 名	所属・役職名	就任年月日
評 議 員	右 川 俊 二	香川県信用組合理事長	R 4. 12. 5
評 議 員	漆 原 康 富	(一社) 香川県バス協会専務理事	R 7. 6. 24
評 議 員	大 橋 和 夫	高松信用金庫理事長	R 2. 12. 1
評 議 員	岡 田 孝 浩	香川県農業協同組合中央会代表理事常務	H26. 4. 18
評 議 員	香 川 英 子	さぬき麺業(株) 常務取締役	H25. 3. 26
評 議 員	川 崎 武 文	高松タクシー協会会長	R 5. 6. 21
評 議 員	河 田 悦 夫	高松琴平電気鉄道(株) 常務取締役	R 4. 12. 5
評 議 員	桑 嶋 貴 史	(株) 中央代表取締役社長	H13. 3. 26
評 議 員	菅 弘	(株) 百十四銀行常務執行役員	R 6. 6. 25
評 議 員	鈴 木 健 彦	(株) 高松三越代表取締役社長	R 5. 4. 28
評 議 員	竹 内 陽一郎	西日本放送(株) 取締役営業統括	R 4. 12. 5
評 議 員	次 田 吉 治	高松市創造都市推進局長	R 6. 4. 18
評 議 員	徳 永 孝 明	高松ホテル旅館料理協同組合副理事長	H24. 4. 1

役 職	氏 名	所属・役職名	就任年月日
評 議 員	中 井 昭 暢	屋島山上観光協会会長	R 4. 12. 5
評 議 員	中 塚 年 樹	香川県ゴルフ協会前常務理事	R 6. 6. 25
評 議 員	西 尾 徹	香川県交流推進部長	R 7. 4. 23
評 議 員	堀 川 満 弘	(一社) 小豆島観光協会会長	R 4. 6. 28
評 議 員	前 田 祐 輝	(公社) 高松青年会議所直前理事長	R 7. 6. 24
評 議 員	宮 本 拓 也	四国電力(株) 香川支店総務部長	R 7. 7. 1
評 議 員	安 村 克 己	せとうち観光専門職短期大学学長	R 7. 6. 24
評 議 員	藪 内 由 佳	塩江温泉観光協会会長	R 6. 6. 25
評 議 員	山 崎 隆 之	香川大学経済学部教授	R 6. 6. 25
評 議 員	山 下 政 博	(株) 瀬戸内海放送マーケティング事業ユニット付マネジャー	R 6. 4. 18
評 議 員	吉 田 親 司	琴平町観光協会副会長	R 2. 6. 23

(2) 評議員の退任

役 職	氏 名	選任時の所属・役職名	退任年月日
評 議 員	多 田 仁	香川県交流推進部長	R 7. 4. 1
評 議 員	今 西 照 章	(一社) 香川県バス協会専務理事	R 7. 6. 24
評 議 員	九十九 太 治	(公社) 高松青年会議所理事長	R 7. 6. 24
評 議 員	内 海 英 樹	四国電力(株) 香川支店総務部長	R 7. 6. 30

5 理事会に関する事項

事業報告及び決算並びに事業計画、予算の承認、諸規程の改廃等に関する事項

議案事項	件 名	提出年月日	決議・承認 年 月 日
(第1回)			
議案第1号	令和6年度事業報告及び決算（案）について	R 7. 6. 3	R 7. 6. 3
議案第2号	育児・介護休業等に関する規程の一部改正について	R 7. 6. 3	R 7. 6. 3
議案第3号	定時評議員会の開催について	R 7. 6. 3	R 7. 6. 3
(第2回)			
議案第4号	令和8年度事業計画及び予算について	R 8. 3. 25	R 8. 3. 25
議案第5号	職員給与規程の一部改正について	R 8. 3. 25	R 8. 3. 25
議案第6号	処務規程の一部改正について	R 8. 3. 25	R 8. 3. 25
議案第7号	理事の利益相反取引の承認について	R 8. 3. 25	R 8. 3. 25
議案第8号	臨時評議員会の開催について	R 8. 3. 25	R 8. 3. 25

6 役員に関する事項

(1) 令和8年3月31日現在の役員

役 職	氏 名	所属・役職名	就任年月日
理 事 長	古 川 康 造	高松中央商店街振興組合連合会理事長	H25. 6. 24
副 理 事 長	三 矢 昌 洋	高松ホテル旅館料理協同組合相談役	H 6. 9. 27
副 理 事 長	寺 川 隆 裕	四国旅客鉄道（株）取締役鉄道事業本部営業部長	R 6. 6. 25
副 理 事 長	横 関 則 夫	香川県理事（兼）交流推進部次長	R 4. 5. 12
副 理 事 長	高 本 牧 男	高松市創造都市推進局文化・観光・スポーツ部長	R 6. 4. 18
専 務 理 事	上 枝 直 樹	（公財）高松観光コンベンション・ビューロー専務理事	R 5. 4. 1
理 事	大 西 理 之	高松商工会議所事業推進部長	R 6. 6. 25
理 事	北 島 茂 俊	香川県社交飲食業生活衛生同業組合高松支部前副支部長	H28. 6. 1
理 事	栞 原 盾	シンボルタワー開発（株）専務取締役	R 5. 6. 21

役 職	氏 名	所属・役職名	就任年月日
理 事	佐 藤 今 日 子	(公社) 香川県観光協会専務理事	R 5. 4. 28
理 事	辻 田 浩 一	香川県ホテル協会会長	R 4. 6. 28
理 事	中 橋 健 史	日本航空(株) 高松支店長	R 4. 12. 5
理 事	野 田 勉	穴吹エンタープライズ(株) 執行役員公民連携事業部長	R 2. 12. 1
理 事	濱 田 充	(株) J T B 四国エリア広域代表(兼) 高松支店長	R 6. 4. 18
理 事	細 谷 昌 美	全日本空輸(株) 高松支店長	R 5. 4. 28
理 事	前 田 建 治	(株) 電通西日本高松支社長(兼) 地域経済貢献室長	R 7. 6. 24
理 事	松 村 英 幹	高松商運(株) 代表取締役社長	H26. 5. 23
理 事	森 川 稔	セーラー広告(株) 取締役第一営業局長	R 3. 6. 22
理 事	山 下 省 吾	(公財) 高松市文化芸術財団常務理事	R 5. 4. 28
監 事	勝 丸 千 晶	公認会計士	H30. 6. 29
監 事	田 中 一 郎	(株) 香川銀行常務取締役	R 7. 6. 24

(2) 役員の退任

役 職	氏 名	選任時の所属・役職名	退任年月日
理 事	長 村 直 樹	(株) 電通西日本高松支社長	R 7. 5. 31
監 事	金 岡 紀 嘉	(株) 香川銀行常務取締役	R 7. 6. 24

Ⅱ 令和7年度公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー決算書

1 収 支 計 算 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	5,741,000	7,139,859	△ 1,398,859
(2) 会費収入			
賛助会員会費収入	6,000,000	5,565,000	435,000
(3) 事業収入			
広告等収入	377,000	377,000	0
使用料収入	150,000	58,000	92,000
参加料収入	600,000	276,000	324,000
旅行商品販売収入	586,000	429,900	156,100
物品等販売収入	1,135,000	1,085,930	49,070
(4) 補助金等収入			
国庫補助金収入	5,600,000	5,615,000	△ 15,000
香川県補助金収入	9,970,000	9,554,316	415,684
高松市補助金収入	84,092,000	80,133,205	3,958,795
開催支援補助金事業収入	28,012,000	28,012,000	0
民間補助金収入	0	99,000	△ 99,000
(5) 受託事業収入			
受託事業収入	19,371,000	18,471,221	899,779
(6) 特定資産運用収入			
退職給付引当金運用収入	1,000	57,642	△ 56,642
(7) 雑収入			
雑収入	200,000	227,752	△ 27,752
事業活動収入計	161,835,000	157,101,825	4,733,175
2 事業活動支出			
(1) 事業費			
コンベンション推進事業費	12,639,000	12,638,624	376
開催支援補助金事業費	28,012,000	28,012,000	0
観光客誘致事業費	11,256,000	9,522,583	1,733,417
観光振興事業費	5,859,000	5,157,392	701,608
旅行業事業費	1,578,000	1,577,649	351
にぎわい創出事業費	3,745,000	3,674,506	70,494
観光施設管理運営事業費	19,371,000	18,471,221	899,779
人件費	41,025,000	40,115,757	909,243

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
(2) 管理費			
役員報酬	5,042,000	4,719,130	322,870
人件費	16,649,000	16,648,106	894
法人管理運営費	16,659,000	16,564,857	94,143
事業活動支出計	161,835,000	157,101,825	4,733,175
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入			
(1) 退職給付引当預金積立収入	758,000	683,837	74,163
投資活動収入計	758,000	683,837	74,163
2 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	758,000	683,837	74,163
III 財務活動の部			
1 財務活動収入			
(1) 借入金収入			
短期借入金収入	4,000,000	0	4,000,000
財務活動収入計	4,000,000	0	4,000,000
2 財務活動支出			
(1) 借入金返済支出			
短期借入金返済支出	4,000,000	0	4,000,000
(2) 退職給付引当金組戻支出	758,000	683,837	74,163
財務活動支出計	4,758,000	683,837	4,074,163
財務活動収支差額	△ 758,000	△ 683,837	△ 74,163
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、未払費用、前受金、前受会費、預り金及び未払消費税を含めており、当期末の残高は、次項に記載のとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末金額	当期末金額
1 流動資産		
現金預金	8,095,622	9,054,756
未収金	4,673,732	4,881,372
流動資産合計	12,769,354	13,936,128
1 流動負債		
未払金	10,772,600	12,028,175
未払費用	173,762	148,491
前受金	197,600	147,560
前受会費	0	10,000
預り金	961,632	906,870
未払消費税	663,760	695,032
流動負債合計	12,769,354	13,936,128
次期繰越収支差額	0	0

2 貸 借 対 照 表

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	9,054,756	8,095,622	959,134
未収金	4,881,372	4,673,732	207,640
棚卸資産	1,652,647	1,709,611	△ 56,964
流動資産合計	15,588,775	14,478,965	1,109,810
2 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	0	19	△ 19
定期預金	50,945,714	49,677,832	1,267,882
投資有価証券	586,501,547	568,539,755	17,961,792
基本財産合計	637,447,261	618,217,606	19,229,655
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,381,194	17,697,357	683,837
供託金	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	21,381,194	20,697,357	683,837
(3) その他固定資産			
建物	286,377	320,745	△ 34,368
建物附属設備	47,867	58,911	△ 11,044
器具備品	1,639,520	1,693,466	△ 53,946
電話加入権	145,600	145,600	0
その他固定資産合計	2,119,364	2,218,722	△ 99,358
固定資産合計	660,947,819	641,133,685	19,814,134
資産合計	676,536,594	655,612,650	20,923,944
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	12,028,175	10,772,600	1,255,575
未払費用	148,491	173,762	△ 25,271
前受金	147,560	197,600	△ 50,040
前受会費	10,000	0	10,000
預り金	906,870	961,632	△ 54,762
賞与引当金	3,895,465	3,581,120	314,345
未払消費税	695,032	663,760	31,272
流動負債合計	17,831,593	16,350,474	1,481,119
2 固定負債			
退職給付引当金	18,381,194	17,697,357	683,837
固定負債合計	18,381,194	17,697,357	683,837
負債合計	36,212,787	34,047,831	2,164,956

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
高松市出捐金	300,000,000	300,000,000	0
高松市基本財産積立金	91,906,000	91,906,000	0
香川県出捐金	150,000,000	150,000,000	0
民間団体寄付金	1,000,000	1,000,000	0
外貨建投資有価証券評価額等	93,995,261	74,765,606	19,229,655
指定正味財産合計	636,901,261	617,671,606	19,229,655
(うち基本財産への充当額)	(636,901,261)	(617,671,606)	(19,229,655)
2 一般正味財産	3,422,546	3,893,213	△ 470,667
(うち基本財産への充当額)	(546,000)	(546,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
正味財産合計	640,323,807	621,564,819	18,758,988
負債及び正味財産合計	676,536,594	655,612,650	20,923,944

貸借対照表内訳表

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	公益目的事業							法人会計	合計
	公1 コンベンション	公2 開催支援補助	公3 観光客誘致等	公4 旅 行 業	公5 にぎわい創出	公6 観光案内所	共通		
I 資産の部									
1 流動資産									
現金預金	144,940	1,208,000	2,716,060	354,209	864,202	2,285,610	436,495	1,045,240	9,054,756
未収金		2,012,000	58,000	12,000		21,645	2,557,316	220,411	4,881,372
棚卸資産	1,090,969		561,678						1,652,647
流動資産合計	1,235,909	3,220,000	3,335,738	366,209	864,202	2,307,255	2,993,811	1,265,651	15,588,775
2 固定資産									
(1) 基本財産									
定期預金	6,341,051		50,063				44,554,600		50,945,714
投資有価証券	188,737,029		197,992,277				199,772,241		586,501,547
基本財産合計	195,078,080	0	198,042,340	0	0	0	244,326,841	0	637,447,261
(2) 特定資産									
退職給付引当資産								18,381,194	18,381,194
供託金				3,000,000					3,000,000
特定資産合計	0	0	0	3,000,000	0	0	0	18,381,194	21,381,194
(3) その他固定資産									
建物								286,377	286,377
建物附属設備								47,867	47,867
器具備品	102,671		1	948,711				588,136	1,639,520
電話加入権	22,750	13,650	40,950	13,650	13,650		4,550	36,400	145,600
その他固定資産合計	125,421	13,650	40,951	962,361	13,651	0	4,550	958,780	2,119,364
固定資産合計	195,203,501	13,650	198,083,291	3,962,361	13,651	0	244,331,391	19,339,974	660,947,819
資産合計	196,439,410	3,233,650	201,419,029	4,328,570	877,853	2,307,255	247,325,202	20,605,625	676,536,594

(単位：円)

科 目	公益目的事業						法人会計	合計
	公1 コンベンション	公2 開催支援補助	公3 観光客誘致等	公4 旅 行 業	公5 にぎわい創出	公6 観光案内所	共通	
II 負債の部								
1 流動負債								
未払金	144,940	3,220,000	2,626,500	366,209	864,202	1,612,223	2,983,811	12,028,175
未払費用								148,491
前受金			147,560					147,560
前受会費							10,000	10,000
預り金								906,870
賞与引当金							2,686,746	3,895,465
未払消費税						695,032		695,032
流動負債合計	144,940	3,220,000	2,774,060	366,209	864,202	2,307,255	5,680,557	17,831,593
2 固定負債								
退職給付引当金								18,381,194
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	18,381,194
負債合計	144,940	3,220,000	2,774,060	366,209	864,202	2,307,255	5,680,557	36,212,787
III 正味財産の部								
1 指定正味財産								
高松市出捐金	99,594,000		99,641,000				100,765,000	300,000,000
高松市基本財産積立金							91,906,000	91,906,000
香川県出捐金	50,000,000		50,000,000				50,000,000	150,000,000
民間団体寄付金	45,484,080		48,401,340				1,000,000	1,000,000
外貨建投資有価証券評価額等							109,841	93,995,261
指定正味財産合計	195,078,080	0	198,042,340	0	0	0	243,780,841	636,901,261
(うち基本財産への充当額)	(195,078,080)		(198,042,340)				(243,780,841)	(636,901,261)
2 一般正味財産	1,216,390	13,650	602,629	3,962,361	13,651	0	△ 2,136,196	3,422,546
(うち基本財産への充当額)				(3,000,000)			(546,000)	(546,000)
(うち特定資産への充当額)								(3,000,000)
正味財産合計	196,294,470	13,650	198,644,969	3,962,361	13,651	0	241,644,645	640,323,807
負債及び正味財産合計	196,439,410	3,233,650	201,419,029	4,328,570	877,853	2,307,255	247,325,202	676,536,594

3 正 味 財 産 増 減 計 算 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	7,139,859	6,675,470	464,389
特定資産運用益			
退職給付資産運用益	57,642	544	57,098
受取会費			
賛助会員受取会費	5,565,000	5,665,000	△ 100,000
事業収入			
広告等収入	377,000	366,000	11,000
使用料収入	58,000	53,000	5,000
参加料収入	276,000	366,000	△ 90,000
旅行業販売収入	429,900	277,700	152,200
物品等販売収入	1,085,930	1,263,310	△ 177,380
受取補助金			
受取国庫補助金	5,615,000	5,272,728	342,272
受取香川県補助金	9,554,316	9,007,384	546,932
受取高松市補助金	80,133,205	80,468,014	△ 334,809
受取開催支援事業補助金	28,012,000	26,500,000	1,512,000
受取民間補助金	99,000	0	99,000
受託事業収入			
観光施設管理運営事業収入	18,471,221	18,104,789	366,432
雑収入			
雑収入	227,752	223,641	4,111
経常収益計	157,101,825	154,243,580	2,858,245
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	33,932,249	33,520,993	411,256
福利厚生費	6,388,036	5,919,344	468,692
会議費	338,254	247,653	90,601
旅費交通費	4,710,710	3,314,123	1,396,587
報酬	575,823	557,551	18,272
通信運搬費	80,431	38,644	41,787
消耗品費	63,277	922,455	△ 859,178
印刷製本費	3,055,250	2,523,884	531,366
賃借料	699,909	560,792	139,117
支払負担金	9,891,329	9,852,490	38,839
支払補助金	30,282,000	31,694,500	△ 1,412,500
雑費	86,020	22,670	63,350
広告宣伝費	451,289	425,850	25,439
委託料	13,021,174	13,607,453	△ 586,279
臨時雇賃金等	8,290,304	7,970,742	319,562
仕入費	904,258	995,734	△ 91,476
報償費	1,092,880	200,640	892,240

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
保険料	13,668	10,452	3,216
租税公課	1,152,432	1,121,460	30,972
退職給付費用	236,837	0	236,837
支払手数料	213,004	135,723	77,281
備品購入費	95,040	0	95,040
新聞図書費	55,050	53,400	1,650
諸会費	350,000	350,000	0
減価償却費	443,262	560,595	△ 117,333
賞与引当金繰入	2,686,746	2,721,510	△ 34,764
管理費			
給料手当	12,126,913	9,536,866	2,590,047
福利厚生費	3,068,174	2,589,175	478,999
会議費	853,567	1,046,140	△ 192,573
旅費交通費	0	6,680	△ 6,680
報酬	25,480	25,480	0
通信運搬費	1,087,680	1,127,092	△ 39,412
消耗品費	566,670	870,249	△ 303,579
印刷製本費	242,880	426,294	△ 183,414
賃借料	10,529,296	10,626,006	△ 96,710
支払負担金	133,500	71,000	62,500
雑費	0	20,000	△ 20,000
委託料	490,600	434,720	55,880
臨時雇賃金等	146,409	1,758,807	△ 1,612,398
光熱水費	1,189,757	1,152,352	37,405
役員報酬	4,719,130	4,686,960	32,170
修繕費	6,160	4,840	1,320
燃料費	40,000	80,000	△ 40,000
保険料	165,754	183,956	△ 18,202
租税公課	30,000	30,000	0
退職給付費用	447,000	812,309	△ 365,309
支払手数料	277,545	236,070	41,475
備品購入費	99,988	86,329	13,659
新聞図書費	75,180	74,200	980
諸会費	750,800	731,030	19,770
減価償却費	182,058	182,058	0
賞与引当金繰入	1,208,719	859,610	349,109
経常費用計	157,572,492	154,986,881	2,585,611
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 470,667	△ 743,301	272,634
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 470,667	△ 743,301	272,634

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 470,667	△ 743,301	272,634
一般正味財産期首残高	3,893,213	4,636,514	△ 743,301
一般正味財産期末残高	3,422,546	3,893,213	△ 470,667
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	18,988,681	△ 3,413,331	22,402,012
基本財産運用損益	315,324	243,611	71,713
一般正味財産への振替額	△ 74,350	△ 138,000	63,650
当期指定正味財産増減額	19,229,655	△ 3,307,720	22,537,375
指定正味財産期首残高	617,671,606	620,979,326	△ 3,307,720
指定正味財産期末残高	636,901,261	617,671,606	19,229,655
III 正味財産期末残高	640,323,807	621,564,819	18,758,988

正味財産増減計算書内訳表

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公1 コンベンション	公2 開催支援補助	公3 観光客誘致等	公4 旅 行 業	公5 にぎわい創出	公6 観光案内所	共通	
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	340,500		1,333,583	511,002			4,954,774	7,139,859
基本財産受取利息								
特定資産運用益								
退職給付資産運用益								
受取会費								
賛助会員受取会費	1,848,000		1,853,000				1,864,000	5,565,000
事業収入								
広告等収入								
使用料収入			58,000					377,000
参加料収入								58,000
旅行業販売収入				429,900			276,000	276,000
物品等販売収入	269,500		816,430					429,900
受取補助金								1,085,930
受取国庫補助金			5,115,000				500,000	5,615,000
受取香川県補助金	3,967,063				1,837,253		3,750,000	9,554,316
受取高松市補助金	6,213,561		5,404,962	636,747	1,837,253		29,546,983	80,133,205
受取開催支援事業補助金		28,012,000					36,493,699	28,012,000
受取民間補助金			99,000					99,000
受託事業収入								
観光施設管理運営事業収入						18,471,221		18,471,221
雑収入								
雑収入							227,752	227,752
経常収益計	12,638,624	28,012,000	14,679,975	1,577,649	3,674,506	18,471,221	40,115,757	157,101,825

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公 1 コンベンション	公 2 開催支援補助	公 3 観光客誘致等	公 4 旅 行 業	公 5 にぎわい創出	公 6 観光案内所	共通	
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	244,116		73,070		1,068	2,786,488	31,145,761	33,932,249
福利厚生費	3,600,605		988,385			512,589	5,875,447	6,388,036
会議費	10,914		267,950			20,000		338,254
旅費交通費	41,777		9,643		296,959	121,720		4,710,710
報酬	26,100		18,980		25,909		3,102	575,823
通信運搬費	1,302,400		1,662,100		90,750	18,197		80,431
消耗品費	368,210		279,873	400	9,820	15,206		63,277
印刷製本費	6,204,529	28,012,000	486,800		3,200,000		26,400	3,055,250
賃借料			2,220,000		50,000			699,909
支払負担金								9,891,329
支払補助金								30,282,000
雑費	31,900		54,120					86,020
広告宣伝費	327,421		123,868					451,289
委託料	60,480		6,700,339	759,000		5,501,355		13,021,174
臨時雇賃金等						8,290,304		8,290,304
仕入費	260,042		352,168	292,048				904,258
報償費			1,092,880					1,092,880
保険料				13,668				13,668
租税公課			3,000			1,149,432		1,152,432
退職給付費用							236,837	236,837
支払手数料	10,172		93,721	1,531		880	106,700	213,004
備品購入費				95,040				95,040
新聞図書費						55,050		55,050
諸会費	300,000		50,000					350,000
減価償却費	168,666							443,262
賞与引当金繰入				274,596			2,686,746	2,686,746

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公 1 コンベンション	公 2 開催支援補助	公 3 観光客誘致等	公 4 旅 行 業	公 5 にぎわい創出	公 6 観光案内所	共通	
管理費								
給料手当							12,126,913	12,126,913
福利厚生費							3,068,174	3,068,174
会議費							853,567	853,567
報酬							25,480	25,480
通信運搬費							1,087,680	1,087,680
消耗品費							566,670	566,670
印刷製本費							242,880	242,880
賃借料							10,529,296	10,529,296
支払負担金							133,500	133,500
委託料							490,600	490,600
臨時雇賃金等							146,409	146,409
光熱水費							1,189,757	1,189,757
役員報酬							4,719,130	4,719,130
修繕費							6,160	6,160
燃料費							40,000	40,000
保険料							165,754	165,754
租税公課							30,000	30,000
退職給付費用							447,000	447,000
支払手数料							277,545	277,545
備品購入費							99,988	99,988
新聞図書費							75,180	75,180
諸会費							750,800	750,800
減価償却費							182,058	182,058
賞与引当金繰入							1,208,719	1,208,719
経常費用計	12,957,332	28,012,000	14,476,897	1,436,283	3,674,506	18,471,221	40,080,993	157,572,492
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 318,708	0	203,078	141,366	0	0	34,764	△ 470,667
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 318,708	0	203,078	141,366	0	0	34,764	△ 470,667

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公1 コンベンション	公2 開催支援補助	公3 観光客誘致等	公4 旅 行 業	公5 にぎわい創出	公6 観光案内所	共通	
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
前期損益修正益								0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除去損								0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 318,708	0	203,078	141,366	0	0	34,764	△ 470,667
一般正味財産期首残高	1,535,098	13,650	399,551	3,820,995	13,651	0	△ 2,170,960	3,893,213
一般正味財産期末残高	1,216,390	13,650	602,629	3,962,361	13,651	0	△ 2,136,196	3,422,546
II 指定正味財産増減の部								
基本財産評価損益	9,363,430		9,625,251					18,988,681
基本財産運用損益	1,699,130		△ 1,492,264				108,458	315,324
一般正味財産への振替額							△ 74,350	△ 74,350
当期指定正味財産増減額	11,062,560	0	8,132,987	0	0	0	34,108	19,229,655
指定正味財産期首残高	184,015,520	0	189,909,353	0	0	0	243,746,733	617,671,606
指定正味財産期末残高	195,078,080	0	198,042,340	0	0	0	243,780,841	636,901,261
III 正味財産期末残高	196,294,470	13,650	198,644,969	3,962,361	13,651	0	241,644,645	640,323,807

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的債券については、償却原価法（定額法）により評価している。なお、外貨建債権については、外国通貨による償却額を期中平均相場により円換算した額としている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法により評価している。

(3) 引当金の計上基準について

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

・賞与引当金

職員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込額に基づき当決算期に見合う額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の処理について

税込方法によっている。

(5) 固定資産の減価償却の方法について

・有形固定資産

法人税法等に定める耐用年数に基づく定額法によっている。

・無形固定資産（ソフトウェア）

利用可能期間（5年）に基づく定額法によっている。

(6) 外貨建の資産及び負債について

外国通貨、外貨建金銭債権債務（外貨預金を含む。）、外貨建有価証券等については、子会社株式及び関連会社株式を除き、決算時の為替相場による円換算額を付している。決算時における換算によって生じた換算差額は、原則として、当期の為替差損益として処理している。

(7) リース取引の会計処理

所有権移転外ファイナンスリース取引のうち重要性の乏しい取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	19	150,971,474	150,971,493	0
定期預金	49,677,832	1,267,882	0	50,945,714
投資有価証券	568,539,755	170,537,968	152,576,176	586,501,547
小 計	618,217,606	322,777,324	303,547,669	637,447,261
特定資産				
退職給付引当資産	17,697,357	683,837	0	18,381,194
供託金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	20,697,357	683,837	0	21,381,194
合 計	638,914,963	323,461,161	303,547,669	658,828,455

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	586,501,547	(586,501,547)	(0)	—
定期預金	50,945,714	(50,399,714)	(546,000)	—
小 計	637,447,261	(636,901,261)	(546,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	18,381,194	—	—	(18,381,194)
供託金	3,000,000	—	(3,000,000)	—
小 計	21,381,194	—	(3,000,000)	(18,381,194)
合 計	658,828,455	(636,901,261)	(3,546,000)	(18,381,194)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（事務所間仕切）	652,968	366,591	286,377
建物附属設備（電気設備等）	165,672	117,806	47,866
建物附属設備（事務所簡易間仕切）	318,600	318,599	1
器具備品（給与ソフト（給与大臣NX Super））	205,899	144,129	61,770
器具備品（事務所ブラインド）	143,856	100,698	43,158
器具備品（全国大会等情報ＤＢ一式）	2,219,896	2,117,227	102,669
器具備品（旅行業予約管理システム）	1,177,000	823,900	353,100
器具備品（手ぶら観光カウンター）	980,640	604,727	375,913
器具備品（ワイヤレスガイドシステム一式）	807,922	212,311	595,611
器具備品（事務局LAN配線等設備一式）	234,238	126,943	107,295
器具備品（高松盆栽PRビデオ）	4,800,000	4,799,999	1
器具備品（高松MICE観光プロモ映像）	5,148,000	5,147,998	2
器具備品（サンボくん着ぐるみ）	810,000	809,999	1
電話加入権	145,600	0	145,600
合 計	17,810,291	15,690,927	2,119,364

5 満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
第1257回国庫短期証券	49,842,900	49,832,500	△10,400
米国財務省中期証券	148,046,603	138,558,551	△9,488,052
地方債			
第432回大阪府公債	49,970,191	48,585,000	△1,385,191
愛知県令和7年度第9回公募公債	99,959,150	94,220,000	△5,739,150
第243回共同発行市場公募地方債	99,979,355	89,637,000	△10,342,355
政府保証債			
（株）国際協力銀行政府保証外債	138,703,348	135,504,211	△3,199,137
合 計	586,501,547	556,337,262	△30,164,285

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
出捐金						
高松市出捐金	高松市	300,000,000			300,000,000	指定正味財産
香川県出捐金	香川県	150,000,000			150,000,000	指定正味財産
寄付金						
民間団体寄付金	高松タクシー協会	1,000,000			1,000,000	指定正味財産
補助金等						
基本財産積立金	高松市	91,906,000			91,906,000	指定正味財産
高松市観光交流課 関係団体運営等補助金	高松市	0	108,145,205	108,145,205	0	流動資産
香川県サポート高松 にぎわい創出事業補助金	香川県	0	9,554,316	9,554,316	0	流動資産
観光庁地域観光魅力向上 事業補助金	観光庁	0	5,115,000	5,115,000	0	流動資産
キャリアアップ助成金	香川県 労働局	0	500,000	500,000	0	流動資産
てくてくさぬき推進事業 補助金	わがかがわ観光推進協議会	0	99,000	99,000	0	流動資産
合 計		542,906,000	123,413,521	123,413,521	542,906,000	

7 固定負債の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
固定負債				
退職給付引当金	17,697,357	683,837	0	18,381,194
合 計	17,697,357	683,837	0	18,381,194

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	74,350
合 計	74,350

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
流動負債					
賞与引当金	3,581,120	3,895,465	3,581,120		3,895,465
固定負債					
退職給付引当金	17,697,357	683,837	0		18,381,194
合 計	21,278,477	4,579,302	3,581,120	0	22,276,659

4 財 産 目 録

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

科目等	使用目的等	金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	運転資金として	0
普通預金 百十四銀行高松市役所支店（８９８）	同 上	902,591
普通預金 百十四銀行高松市役所支店（１１６）	同 上	7,317,931
普通預金 香川銀行本店	同 上	4,070
普通預金 四国労働金庫本店営業部	同 上	220
普通預金 高松信用金庫本店営業部	同 上	550
普通預金 香川県信用組合本店営業部	同 上	550
普通預金 みずほ銀行高松支店	同 上	541,691
普通預金 ゆうちょ銀行六三八支店	同 上	287,153
未収金 香川県ほか	未収補助金ほか	4,881,372
棚卸資産 観光名刺（台紙）	高松市の観光地の宣伝のため販売している	561,678
棚卸資産 コングレスバック	同 上	1,090,969
流動資産合計		15,588,775
2 固定資産		
（１）基本財産		
定期預金 みずほ銀行高松支店（USD）	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	5,470,779
定期預金 百十四銀行高松市役所支店	同 上	10,000,000
定期預金 香川銀行本店	同 上	10,000,000
定期預金 高松信用金庫本店営業部	同 上	10,000,000
定期預金 香川県信用組合本店営業部	同 上	10,000,000
定期預金 四国労働金庫本店営業部	同 上	5,474,935
投資有価証券 第432回大阪府公債	同 上	49,970,191
投資有価証券 愛知県令和7年度第9回公募公債	同 上	99,959,150
投資有価証券 第1326回国庫短期証券	同 上	49,842,900
投資有価証券 米国財務省中期証券	同 上	148,046,603
投資有価証券 （株）国際協力銀行政府保証外債	同 上	138,703,348
投資有価証券 第243回共同発行市場公募地方債	同 上	99,979,355
基本財産合計		637,447,261
（２）特定資産		
退職給付引当資産		
定期預金 香川県農業協同組合本店	退職金の支払いに備えた引当資産	10,000,000
定期預金 大和ネクスト銀行ビシャモン支店	同 上	8,381,194
供託金		
第三種旅行業 高松法務局	旅行業法に基づく営業保証金	3,000,000
特定資産合計		21,381,194

(単位：円)

科目等		使用目的等	金額
(3) その他固定資産			
建物	事務所間仕切（軽量鉄骨壁）	公益目的保有財産であり、法人管理業務で使用する	286,377
建物附属設備	電気設備等	同 上	47,866
建物附属設備	事務所簡易間仕切	同 上	1
器具備品	給与ソフト（給与大臣NX Super）	同 上	61,770
器具備品	事務所遮光用ブラインド（金属製）	同 上	43,158
器具備品	事務局LAN配線等設備一式	同 上	107,295
器具備品	手ぶら観光受付カウンター	同 上	375,913
器具備品	全国大会等情報データベース一式	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用する	102,669
器具備品	旅行業予約管理システム	同 上	353,100
器具備品	ワイヤレスガイドシステム	同 上	595,611
器具備品	高松盆栽PRビデオ	同 上	1
器具備品	高松MICE観光プロモーション映像	同 上	2
器具備品	サンポくん着ぐるみ	同 上	1
電話加入権	事務所 2回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業、法人管理業務で使用する	145,600
その他固定資産合計			2,119,364
固定資産合計			660,947,819
資産合計			676,536,594
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	高松市ほか	高松市補助金返納分ほか	12,028,175
未払費用	N T T 西日本ほか	販売目的以外の継続する役務の提供等の未払分	148,491
前受金		次年度分観光名刺販売代金	147,560
前受会費	賛助会員	次年度分賛助会員会費	10,000
預り金	社会保険料本人負担分ほか	財団が役職員等から一時的に預かり、後で本人に返還又は第三者へ支払う義務がある金銭	906,870
賞与引当金	当年度分	規程に基づく職員等賞与の当期負担分	3,895,465
未払消費税	観光案内所運営受託事業	受託事業収益に含まれる消費税等	695,032
流動負債合計			17,831,593
2 固定負債			
	退職給付引当金	退職金の支払いに備えた引当金	18,381,194
固定負債合計			18,381,194
負債合計			36,212,787
正味財産			640,323,807

監 査 報 告 書

令和8年5月13日

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー
理事長 古 川 康 造 殿

公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー

監 事 勝 丸 千 晶 ㊟

監 事 田 中 一 郎 ㊟

私たちは、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類及び収支計算書の正確性を検討いたしました。
- (2) 事業報告については、理事会及びその他の会議に出席し、担当理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書それらの附属明細書及び財産目録、並びに収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、当法人の財務状況並びに収支の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書及び附属明細書の内容は真実であり、法令若しくは定款の規定に違反するが如き事実はないことを認めます。